

# 大和小学校・若宮小学校統合委員会 要点記録

## 第 8 回

開催日時	平成 28 年 2 月 12 日(金) 午後 6 時 00 分～7 時 58 分	
開催場所	大和小学校 会議室	
出席者	委員	伊藤英男、杉浦聡、北村勝、国定明美、小泉里幸、和泉智乃 長尾久仁子、風見尚征、福嶋晴美、林朱実、長岡知恵 石澤美佐紀、堀江政人、佐藤民男、堀聡明、松久保雅和 川嶋正昭、板垣淑子、浅野昭 (敬称略、順不同)
	その他	傍聴者 1 名
	事務局	学校再編担当
会議次第	<b>【議事】</b> 1 統合新校の校名について 2 統合新校の校歌について 3 統合新校の校章について 4 その他	

### 第 8 回 大和小学校・若宮小学校統合委員会 会議要旨

#### 1 開 会

##### 委員長

これより第 8 回統合委員会を開催する。

本日、傍聴を希望される方が 1 名いるので、傍聴を許可したいと思うがよろしいか。

— 異議なし —

##### 委員長

傍聴者は記者の方で、小・中学校の統合について記事にしたいということで傍聴に来ている。取材及び写真の撮影を許可したいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

##### 委員長

傍聴者は、議事の進行を妨げないようにお願いします。

それでは、議事に入る前に、報告事項があるとのことなので先に行う。事務局の説明を求めらる。

#### (1) 区立小中学校の施設整備方法について

■資料「区立小中学校の施設整備方法について」教育委員会事務局副参事（学校再編担当）から報告

##### 1 大規模改修から改築への変更

教育委員会では、中野区立小中学校再編計画（第 2 次）及び中野区立小中学校施設整備計画を策定し、区立小中学校の再編と施設整備を計画的に進めることとしている。

計画では、原則として大規模改修により 30 年程度の長寿命化を図り、大規模改修から 30 年を経過した時点で改築することとしていた。

具体的な検討を進める中で、学校再編計画を策定した時点より児童・生徒数の増加が見込まれており、少子化対策にあわせて、区もさらなる子育て支援策を講ずることとしていることから、今後 6 歳～14 歳の人口が増加していくことが想定される。

こうしたことから一定の児童・生徒数の増加に対応するためには、大規模改修では教室数を確保することができないことや、新たな教育活動への対応や地域との連携に必要な施設なども確保しにくいことが判明した。

その結果、一定の児童・生徒数に対応できる学校施設を確保しつつ、安全で安心な教育環境を早期に整えていくためにも、中野区立小中学校再編計画（第 2 次）及び中野区立小中学校施設整備計画において、大規模改修としている学校は、原則改築とする。

## 2 統合新校校舎への移転の時期の変更

統合新校校舎を原則として大規模改修から改築に変更するため、統合時の校舎から新校舎へ移転する時期を、下記①及び②のとおり変更する。

この変更により、学校再編後の若宮小学校を統合新校の位置としている第四中学校と第八中学校については、平成 33 年度の統合の時点での新校舎の完成ができなくなる。このため統合から新校舎完成までの 2 年程度は第四中学校を統合新校の校舎として使用することとする。

①中野神明小学校及び大和小学校の位置に予定している統合新校校舎への移転の時期は平成 31 年度から平成 32 年度の夏頃となる。

②多田小学校の位置に予定している統合新校校舎への移転の時期は平成 33 年度から、平成 35 年度となる。

### ■資料「区立小中学校の施設整備方法に関する説明会の実施状況及び今後の対応について」教育委員会事務局副参事（学校再編担当）から報告

(概要)

- ・新校舎の整備方法が改築へ変更になったことと、新校舎への移転の時期が変更になることについて保護者を対象に 12 月に説明会を開催した。
- ・説明会では、第四中学校と第八中学校の統合新校について、統合時の校舎が若宮小学校から第四中学校の位置に変わることで通学距離が長くなるため、「中学校でも通学距離による指定校変更を認めてほしい」、「指定校変更については個々の事情に配慮した柔軟な対応をしてほしい」といった意見が多く出された。
- ・この意見について教育委員会で検討し、新たな特例を設けることとした。特例として平成 31 年度に通学区域変更を予定している区域のうち、第四中学校から緑野中学校、北中野中学校から第八中学校の区域については、新校舎に移転する前年度までの 4 年間、変更前の学校への指定校変更を認めることとした。

### ■資料「大和小学校・若宮小学校統合委員会検討スケジュール」について、教育委員会事務局副参事（学校再編担当）から説明

(概要)

施設整備方法が改築になったことにより、今後「基本構想・基本計画」を策定する必要がある。策定にあたっては統合委員会の意見も聞きながら検討を進めていくこととなるが、設計業者が決まり次第詳細のスケジュールを示したい。

委員長

ただいま説明のあった区立小中学校の施設整備方法について、質問等あるか。

委員

一番遠いところから第四中学校までの距離はどれくらいか。

事務局

直線で概ね2.2キロである。

## 2 議 事

### 議事(1)統合新校の校名について

委員長

それでは議事に入る。「統合新校の校名について」事務局の説明を求める。

#### ■資料「統合新校の校名候補一覧」について、事務局から説明 (概要)

前回の統合委員会では絞り込まれた19の校名について、各委員が選んだ校名を発言してもらい、どのように絞り込んでいくか協議した。協議の結果、本日までに各委員がふさわしいと思う校名を一つ選んで提出してもらうこととなった。その結果を発表し、本日の統合委員会で校名候補を取りまとめてもらいたい。

集計結果だが、「青葉」、「せせらぎ」、「大場」、「太陽」、「双葉」、「美鳩」、「みはと」、「夢」に委員からの意見が入っていた。

#### 統合新校の校名候補一覧

	校名	よみがな		校名	よみがな
1	青葉	あおば	11	花咲	はなさき
2	朝日	あさひ	12	春風	はるかぜ
3	大空	おおそら	13	双葉	ふたば
4	かがやき	かがやき	14	ふたば	ふたば
5	希望〇〇	きぼう〇〇	15	美鳩	みはと
6	協和	きょうわ	16	みはと	みはと
7	新星	しんせい	17	妙正寺	みょうしょうじ
8	せせらぎ	せせらぎ	18	妙正寺川	みょうしょうじがわ
9	大場	だいば	19	夢	ゆめ
10	太陽	たいよう			

委員長

集計結果をもとに本日、校名候補を取りまとめるよう協議していきたい。校名についてはさまざまな意見があるが、それらを尊重しながらも統合委員会として1つの校名に決めなければいけない。それでは、各委員から選んだ校名と校名への思いを発言してもらいたい。

委 員

私は「太陽」を選んだ。調べる限り全国で唯一の校名になる。『手のひらを太陽に』などの歌もあるし、『北風と太陽』などの話もある。すごく教訓が含まれる校名だと思っている。

委 員

私は「双葉」を推薦する。「双葉」という言葉を辞書で引くと、事の始めとか、人の幼少のころという言葉が出てきて、新しい学校にふさわしいのではないかと思った。

委 員

私は「大場」にした。自分もこの地域の歴史をあまり知らないのですが、なじみがないと最初は思ったが、この地域の古い地名を校名にすることで、地域の歴史を子どもたちや大人が考えていく

良い機会になると思った。また、地域を愛する気持ちを子どもたちに持ってほしいと思った。

委員

私は「美鳩」にした。明るいイメージと子どもが羽ばたいていくイメージが良い。それから、漢字を選んだのは、小学生なので平仮名から卒業してほしいという気持ちがある。

委員

私は「せせらぎ」である。地域性があるものが良いと思ったのと、時がたてば、せせらぎ公園ができた時に統合新校ができたというようにイメージしやすいのではないかと思った。

委員

私は「みはと」を選んだが、特に漢字や平仮名のこだわりというものはない。在校生やこれから入ってくる子どもに親しまれるには、地域にある公園などの名前をつけたほうが良いのではないかと思った。

委員

私は「美鳩」にした。こういう世の中で平和を求めていきたいと思い、平和のシンボルでもある「鳩」ということで選んだ。子どもたちも親も平和に生きてほしいと思う。

委員

私は「大場」である。これから育っていく子どもたちに、地に足の着いたものを身につけてもらいたい。また、「大場」という地名は、昔から住む人でないと知らないような地名ではあるが、その地名を校名にすることで、より地域に愛され、子どもたちも地域とかかわって育っていったら良いということで選んだ。

委員

私は「青葉」にした。やはり言葉の響きと、子どもが伸び伸びと育っていくみずみずしさみたいなところが良いと思った。また、統合新校でいろいろ吸い上げながら育っていくというイメージに近いということで選んだ。

委員

私は「夢」である。どういう子どもたちに成長してほしいか考えたときに、自立した大人になってほしいと思った。そのためには、子どものころから将来何になりたいのかという「夢を持つ」ことが必要だと思っている。そういうことの大切さを子どもたちにも考えてほしいし、大人たちも子どもに意識させるような学校にしていきたいと思って選んだ。

委員

私は「大場」にした。地元で育ててもらって、この地元から日本、世界に羽ばたいてもらいたいのだが、その一番の足もとが地元になると思う。今は地名として残っていないが、地域の歴史を調べてみると「大場」という地名が両方にまたがっていたということも選んだ理由である。

委員

私は「美鳩」である。一つは、「美鳩橋」が若宮小学校と大和小学校の間を取り持つ橋になっていると思うからである。それから、平和の象徴ということで美しい鳩が良いし、校章もイメージしやすいと思い選んだ。

委員

私は「大場」である。地元を愛するというを小学生に身につけてもらいたい。中学、高校と巣立って、最終的に戻ってくるのが地元であり、そんな地元を愛する子どもになってもらいたいと思い選んだ。

委員

私も「大場」である。地域に由来のある名前が良いと思った。また、新しい学校だけれども歴史があるところを伝えていくには、地名が大事だと考えた。

委員

私は「美鳩」にした。学校名は統合新校の場所をイメージしやすいものが良いと思ったからである。この地域をイメージできる名称を考えたところ、「美鳩」という名前は、私が子どものころから非常になじみ深いものであったし、「中野区立美鳩小学校」と読んでみたときの響きが良

いと思った。

委員

「大場」というのは非常に頭に残っており、その思いというのは大きい「青葉」を選んだ。木が日光を浴びて大きくなり葉が茂っていくことから子どもが大きくなっていくことがイメージでき、地域もそれにあわせて広がっていくことにも繋がると思い「青葉」にした。

委員長

それぞれ発言してもらったが何か意見はあるか。

委員

私は明治42年のこの地域の地図を入手して、それを投票する前に配って欲しいと事務局に依頼しておいたのだが、どうなったのか。

委員長

委員からの提案を受け、どのような資料があるか事務局に調べてもらった。その内容を説明したい。

国土地理院から取り寄せた明治42年の地図によると、若宮二丁目のところが「大場」となっている。現在の大和小学校のあたりは「上沼袋西原」という名前となっている。

また、新編武蔵風土記稿という江戸時代のことを記した文章を用意してもらったが、これには「枝郷大場村」について「其地は本村の西の方にて、東は本村下沼袋及び其枝郷新橋にとなり、南は高円寺村に接し、西は馬橋・阿佐ヶ谷・上鷲宮三村に界、北は下鷲ノ宮に及べり」と記載されている。

委員

明治42年時点では「大場」はこの区域であったのかもしれないが、歴史をたどっていくと、もっと広い範囲で「大場」と呼ばれていたという文献が資料館にある。だが、それだから「大場」が校名としてふさわしくないということではないと思う。

委員

昔の人は厳密に区域を決めていたというのではなく、このあたり一帯を「大場」と呼んでいた時代もあったと思う。その「大場」が、両方の区域にまたがっていたということで、校名として候補となっているのではないか。

委員

区域があいまいという不確かな要因があるのに、それを校名として選ぶのはどうなのか。少しでも疑義のある名前は校名にしない方が良いと思う。そういった意味では「大場」はふさわしくないのではないか。

委員

前回「大場」を選んだ委員が多かったので調べたのだが、「大場」は杉並区までかかっていたようで、中野区としてのオリジナリティに少し欠けるのではないかと思った。あと、白鷺一丁目「大場」にかかってこない。白鷺一丁目から子どもが統合新校に通う中で、自分の住んでいるところが関わっていないというのは少しかわいそうだと思った。その点は「大場」を選んだ委員も、もう一度検討してみても良いのではないか。

委員長

他に意見等あるか。

委員

今一人ずつ発言したが、その後はどのようにして議事を進めていくのか。例えばそれぞれの校名に何票入ったのか明らかにして、その後どうするか決めたら良いのではないか。

委員長

それぞれの校名に入った票数だが、「青葉」が2名、「せせらぎ」が1名、「大場」が5名、「太陽」が1名、「双葉」が1名、「美鳩」が4名、「みはと」が1名、「夢」が1名である。

委員

欠席している委員が選んだ校名はわからないのか。

事務局

欠席している委員が選んだ校名は「太陽」と「双葉」だった。

委員長

今到着された委員がいるので校名について発言してもらいたい。

委員

個人的には「青葉」が良いと思っていたが「美鳩」にしたい。

委員長

今、それぞれの校名の票が出たが、どのように校名を決めるか意見はあるか。

委員

まだ選択肢が多いと思うので、絞り込んだ上で、絞ったものについて意見を出し合ったらどうか。そして最後に投票して決めてはどうか。

それと、「大場」という地名は、地域の誰もが知っている地名で、古くに呼ばれていた地名から校名を選んだということが誰もがわかるものなのか。調べて初めてわかるということならば、そこまで愛された地名ではないという気もしてしまう。その辺を昔からこの地域に住んでいる方に聞きたい。

委員長

何代続いている家かわからないが、私は生まれた時からこの地域に住んでいる。昔は、その土地の呼び名でそれぞれを呼んだのだと思うが、親戚からは「大場の家」と呼ばれていた。あと、「大場通り」や「大場通り商店街」があり、妙正寺川ではなく「大場川」と呼んでいる。日常的にも使われている言葉だと思う。

委員

私は若宮二丁目あたりに昔から住んでいる地域の人に「大場」という名前が候補となっていると話したら、妙正寺川は「大場川」ではなく「大川」と呼んでいるので、「大場」はふさわしくないのではないかという意見があった。やはり「大場」以外の名前の方が良いのではないか。

委員

そういったことを踏まえて、統合委員会としてどう判断するのかということになるのだと思う。

委員長

幾つかに絞りたいと思うが、どのように絞り込むか。

委員

今までの議論を聞いて選んだ校名を変更する委員がいた場合、ある程度絞り込まれると思う。

委員

私は「大場」で良いと思っているが、その校名はふさわしくないという意見がある中で決まるのであれば他の名前にしたい。皆さんが100%納得できなくても、これなら校名として良いのではないかと思うものを選定する必要があるのではないか。「美鳩橋」や「みはと公園」などの地域性から「美鳩」が良いと思ったので変更したい。

委員長

ほかに意見はあるか。

委員

校名からイメージを膨らませて校章や校歌を作ることを念頭において選定してはどうか。

委員

校名は校名で考えた方が良いと思う。校名から校章をイメージすることができないので、校章がイメージしやすいものを校名にしようというのは少し違うと思う。

委員長

校章や校歌などに今までの協議の中で出された統合新校への思いなどを反映できれば良いと思う。今までの議論を踏まえ、選んだ校名を変更する委員はいるか。

委員

「大場」か「美鳩」で考えていたが、何度歴史を聞いても、「大場」は自分になじみがなかつ

たせいか、イメージできない部分がある。そう思うと、「美鳩」のほうが地域性のイメージもあるし、説明するにもすごくわかりやすいので「せせらぎ」から「美鳩」に変更したい。

委員

「大場」を選んでいるが、最終的に決まった学校名について、子どもたちが否定的な意見を聞くような校名にはしたくないと思った。そうならば、先ほどの美鳩橋の話から「美鳩」も良いと思った。「大場」を選んだのは、他の校名候補の中で、よりこの地域にクローズアップされた地名が出ていなかったというのもある。

委員長

今、「大場」と「美鳩」に意見が集中しているが、自分が選んだ校名について追加で発言したい方はいるか。意見がなければ、各委員が良いと思う校名について挙手をお願いしたい。

—校名について挙手—

委員長

結果をまとめると、「大場」に1名、「双葉」に1名、それ以外の委員は「美鳩」である。欠席者は「太陽」と「双葉」であるため、大半が「美鳩」である。「美鳩」以外の校名を強く推薦したいという意見はあるか。

委員

「美鳩」は前から良いと思っていたのだが、最後まで自分の思いを貫くこととし「大場」を選んだ。だが、特に強く推薦したいということではない。

委員

確認だが「美鳩」というのは近隣の小学校になかったか。

事務局

公立で「美鳩小学校」というものはない。

委員

そもそも「みはと公園」や「美鳩橋」の由来を知っている人はいるか。「公園と橋が近くにあったから校名を美鳩にした」では、選定理由にならないと思う。

事務局

「みはと公園」について、公園を管理する区の担当に確認したが、美しい鳩がいるから「美鳩」という説もあれば、3羽の鳩からとったという説があり、正式な由来は不明であるとのことであった。

委員

「美鳩」という名称は、両校の間であって二つを結んでいる「美鳩橋」のことと、子どもからお年寄りまで地域に愛されている「みはと公園」があるという地域性のことがアピールできる。あと、鳩が平和の象徴であるということと、子どもたちに羽ばたいてもらいたいという思いを込められると思う。そういったことが選定理由になるのではないか。

委員長

それでは、統合新校の校名候補は「美鳩小学校」とすることで、統合委員会として意見を取りまとめたいと思う。賛成の方は拍手で承認をお願いしたい。

—拍手による承認—

委員長

本日まとめた意見は、後日、教育委員会へ報告する。報告については、統合委員会を代表して私と副委員長で行いたいと思う。報告する文章の確認についても時間的な制約があるので、私と副委員長に一任して欲しいが、よろしいか。

—異議なし—

委員長

校名を決定するまでの今後の予定について、事務局から説明してもらおう。

事務局

本日、「中野区立美鳩小学校」と取りまとめた意見は、今月中に教育委員会へ報告してもらい、4月に教育委員会での議決、6月に区議会での議決を得て正式に統合新校の校名として決まる。正式に決まるまでは、仮称という扱いになる。

委員長

それでは、事務局から説明があったように進めていく。

### 議事(2)統合新校の校歌について

委員長

続いて、「統合新校の校歌について」事務局の説明を求める。

#### ■資料「統合新校の校歌の制作方法等について」事務局から説明

##### 1 統合新校の校歌の制作方法について

###### ① 校歌に入れたい歌詞や単語を募集する場合

募集範囲

A校名募集時と同様とする

大和小学校・若宮小学校の児童・保護者、教職員、地域住民（地域の保育園・幼稚園の保護者、町会・自治会）

B学校関係者のみを対象とする

大和小学校・若宮小学校の児童・保護者、教職員

・校歌に入れたい歌詞や単語を統合委員会で選定し、専門家に作詞を依頼

・作曲についても別途専門家に依頼

###### ② 校歌に入れたい歌詞や単語を募集しない場合

A校歌に入れたい歌詞や単語を統合委員会の各委員から出す

・次回の統合委員会で、校歌に入れたい歌詞や単語について発表

・各委員からの発表後、統合委員会で選定し、専門家に作詞を依頼

・作曲についても別途専門家に依頼

Bすべて専門家に依頼

・依頼先や依頼方法の検討を行う

##### 2 検討スケジュール（案）

2月、3月：検討方法の協議

4月：募集手続き（歌詞等の募集を行う場合）

5月：歌詞等の協議（依頼先、依頼方法の協議・決定）

11月：校歌決定

（参考：両校の校歌）

大和小学校 校歌	若宮小学校 校歌
作詞 勝 承夫 作曲 平井 保喜	作詞 勝 承夫 作曲 平井 幸三郎
1 武蔵野の 面影残る 丘の雲 みどりの風よ この窓は 夢のゆりかご	1 青葉の風が 吹いてくる 丘の学校 希望の広場 元気で飛びたて 夜明けの小鳩



<p>あたたかき 光あつまる いざや いざ 讃えよ母校</p> <p>2 草かげの 小さき流れ はるかなる 世界につづく 手をつなぎ 力あつめて いくところ 希望はてなし いざや いざ 歌えよ母校</p> <p>3 はばたけよ 小鳥のごとく 新しき 時代の空に この庭は 知恵のふるさと 花ひらく 永遠の楽園 大和校 われらが母校</p>	<p>みんな なかよく 手をとって すすむ たのしい 若宮われら</p> <p>2 武蔵野晴れて はつらつと 燃える健康 みなぎる力 ゆたかにのびゆく 少年少女 こころ 集めて たゆみなく 築く 校風 栄えあるわれら</p> <p>3 大空超えて 富士超えて 夢もはるかに 世界の空に われらは自治の子 文化の小鳥 きよく 正しく 意気高く すすむ たのしい 若宮われら</p>
---	---

委員長

統合新校の校歌について、どのように制作するか協議していきたい。歌詞を募集する場合と募集しない場合について、何か意見等あるか。

委員

歌詞を募集して専門家に依頼した場合、応募された歌詞は全て入るものなのか。やはり歌詞に入れにくいものもあると思う。

事務局

前期では、作詞家や作曲家に、その地域や学校の歴史及び特色などの資料を渡した。また募集結果も合わせて渡し作詞家には、それをイメージしながらつくってもらうという形で依頼していた。募集結果の全てが校歌に入れられるものではないと思う。

委員

作詞家や作曲家は、どういった人に依頼するのか。

事務局

委員の中で依頼したい人の希望があれば事務局まで教えて欲しい。どのような人に依頼するかも含めて検討してもらいたい。

委員

桃花小学校のときは、谷川俊太郎氏のような人が良いと言う意見があり谷川氏に頼んだという経緯がある。

委員

歌詞は募集せずに両方の学校の歴史などの資料を渡して、その中でイメージしてもらったほうが、専門家の言葉で作詞しやすいのではないか。

委員

専門家に統合委員も含めた地域の思いとか、両校の子どもや先生方の思いを酌み取ってもらうには募集したほうが良いのではないか。全て歌詞に反映されるとは思わないがイメージの一つとして捉えてもらうためにも、いろいろな人の思いを歌詞や単語という形で募集する必要はあると思う。

委員

本日決まった「美鳩小学校」という名前のイメージで募集をかけるのか。

事務局

仮称美鳩小学校の校歌の歌詞を募集するというような形になる。次回、応募用紙について協議してもらいたい。

委員

歌詞を募集することは良いが、その校歌にどんな願いを込めるのかとか、どういう意味合いを持たせるかということが重要なのではないか。受け身ではなくて、自分たちでこういう校歌にしたいという前向きな議論ができれば良いと思う。

委員長

それでは、歌詞を募集することとし、募集範囲は校名募集と同じでよろしいか。  
—異議なし—

委員長

それでは、次回までに事務局に募集案をつくってもらい、それをもとに検討していきたい。

### 議事（3）統合新校の校章について

委員長

続いて、「統合新校の校章について」事務局の説明を求める。

#### ■資料「統合新校の校章の制作方法等について」事務局から説明

##### 1 統合新校の校章の制作方法について

###### ① 校章の図案を募集する場合

募集範囲

A校名募集時と同様とする

大和小学校・若宮小学校の児童・保護者、教職員、地域住民（地域の保育園・幼稚園の保護者、町会・自治会）

B学校関係者のみを対象とする

大和小学校・若宮小学校の児童・保護者、教職員

・応募のあった校章の図案の中から数点選び、専門家に依頼してデザイン化（手書きから製図）を行う

・デザイン化したものから統合委員会で協議して選ぶ

###### ② 校章の図案を募集しない場合

A統合委員会で校章の図案を決め、専門家にデザイン化を依頼

Bすべて専門家に依頼

・デザイン化したものを数点提案してもらい、統合委員会で協議して決定する

##### 2 検討スケジュール（案）



2月、3月：検討方法の協議

4月：募集手続き（校章の図案を募集する場合）

5月：図案の協議

7月：校章決定、校旗の検討

（参考：両校の校章）

大和小学校 校章	若宮小学校 校章
	

<p>【校章のゆらい】</p> <p>中央の「大和」の字を囲む八稜の形は、古い鏡の面をあらわしています。周りを旭光で包んで、大和の校名にふさわしく輝きをもたせました。校旗には濃紫の地に銀色を古鏡面上に「大和」の金文の配色がしてあります。</p> <p>校章の意匠図案は、当時本校訓導であった久山峻先生が手がけられ、昭和16年に入魂式が行われました。</p>	<p>【校章のゆらい】</p> <p>若宮の文字のまわりは東京都のマークです。その外側は日本の花、さくらです。さらにその外側は世界を表す鏡となっています。</p> <p>「若宮の名を広く世界にまでも」というみんなの願いを校章としてまとめたものです。</p>
--	--

※参考資料として、「緑野小学校の校章決定の流れ」を配付

委員長

校章について募集するのか、募集しないか。何か意見はあるか。

委員

校歌と同様に図案を募集し、募集範囲も同じにした方が良いと思う。

委員長

それでは、校歌と同様に図案を募集し、募集範囲も校歌と同じでよろしいか。

—異議なし—

委員長

それでは、次回までに事務局に募集案をつくってもらい、それをもとに検討していきたい。

委員

一つ確認だが、校名は、区議会で最終決定されるということだったが、校章や校歌は、特に議会や教育委員会の決定を得る必要はないのか。

事務局

統合委員会で取りまとめた意見については教育委員会へ報告してもらおうが、校名のように区議会の議決を得て決定するというような手続はない。

#### 議事(4) その他

委員長

その他について、何かあるか。

委員

統合まであと1年ぐらいになるが、統合委員会の開催頻度は変わってくるのか。

事務局

協議の進捗状況によって変わる可能性もあるが、2カ月に1回の開催を考えている。

委員

新校舎が改築となったことで、基本設計や実施設計がさらに後ろにずれ込むのだと思うが、統合委員会で新しい校舎について議論する時間はあるのか。

事務局

統合委員会の意見を聞きながら設計等に反映させていくこととなる。

委員長

他になければ最後に、次回の開催日程について調整したい。

— 日程調整 —

委員長

次回は3月16日水曜日の午後6時から若宮小学校で開催する。

本日の統合委員会はこれで終了する。